

【実施範囲】
福島県、宮城県、茨城県、
栃木県、群馬県の全域及び
岩手県、千葉県等の一部

【測定地点】
602地点

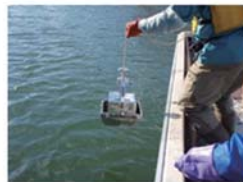
【核種分析】
<試料>
水質、底質、
周辺環境（土壌）

<対象核種>
放射性セシウム
放射性ストロンチウム
(一部水質、底質)等

【頻度】
汚染状況等に応じて、
年に2～10回の頻度で調査。



(河川・水質)



(湖沼・底質)

環境省 2021年度公共用水域放射性物質モニタリング調査結果(まとめ)
(https://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results_r-pw-r03.html) より作成

福島県を中心に、宮城県、茨城県等、放射性物質による汚染の懸念がある地域の河川、湖沼等において、モニタリングが実施されました。

2021年度は、602地点でモニタリングが実施されており、水等に含まれる放射性セシウム、ストロンチウムの分析が行われました。

水質の放射性セシウム濃度の調査結果は以下のとおりです。なお、底質（河川、湖沼等の底の泥）の調査結果は、下巻P42「水環境放射性物質モニタリング調査（河川底質）」～下巻P44「水環境放射性物質モニタリング調査（沿岸域底質）」に掲載しています。

【水質の放射性セシウム濃度の調査結果】

河川（2,014試料） 全て不検出

湖沼・水源地（1,409試料） 福島県浜通りの8試料（2地点）、福島県中通りの1試料（1地点）で検出された以外、全て不検出

沿岸（534試料） 全て不検出

※検出された地点では、いずれも浮遊物質質量（SS）や濁度が比較的高い状況

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2023年3月31日

河川底質の放射性セシウム濃度分布（2021年度）

放射性セシウム濃度 (Bq/kg)	[採取試料数]											割合	
	岩手県	宮城県	福島県 浜通り	福島県 中通り	福島県 会津	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県	埼玉県	東京都		合計
1,000未満	80	195	313	324	167	212	278	214	196	8	8	1,995	99.1%
1,000以上2,000未満	0	0	13	0	1	0	0	0	4	0	0	18	0.9%
2,000以上3,000未満	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0%
3,000以上4,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
4,000以上5,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
5,000以上10,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10,000以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	80	196	326	324	168	212	278	214	200	8	8	2,014	100.0%

2021年度水環境放射性物質モニタリング調査（環境省水・大気環境局）より作成

2021年度も前年に引き続き、河川の底質の放射性セシウム濃度の調査が行われました。

福島県でのべ818試料、岩手県、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、埼玉県、東京都を含めて、のべ2,014試料の調査が行われました。

調査の結果から、約99%の試料の放射性セシウムの濃度は1,000Bq/kg未満となっています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2023年3月31日

湖沼・水源地底質の放射性セシウム濃度分布（2021年度）

放射性セシウム濃度 (Bq/kg)	[採取試料数]									割合
	宮城県	福島県 浜通り	福島県 中通り	福島県 金澤	茨城県	栃木県	群馬県	千葉県	合計	
1,000未満	74	113	50	158	76	29	82	28	610	73.0%
1,000以上2,000未満	1	30	11	16	0	3	10	4	75	9.0%
2,000以上3,000未満	0	13	4	10	0	0	2	0	29	3.5%
3,000以上4,000未満	1	17	7	8	0	0	0	0	33	3.9%
4,000以上5,000未満	0	7	1	2	0	0	0	0	10	1.2%
5,000以上10,000未満	0	34	1	3	0	0	2	0	40	4.8%
10,000以上	0	38	1	0	0	0	0	0	39	4.7%
合計	76	252	75	197	76	32	96	32	836	100.0%

2021年度水環境放射性物質モニタリング調査（環境省水・大気環境局）より作成

2021年度も前年に引き続き、湖沼・水源地の底質の放射性セシウム濃度の調査が行われました。

福島県でのべ524試料、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県を含めて、のべ836試料の調査が行われました。

調査の結果から、約73%の試料の放射性セシウムの濃度は1,000Bq/kg 未満となっています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2023年3月31日

沿岸域底質の放射性セシウム濃度分布（2021年度）

放射性セシウム濃度 (Bq/kg)	[採取試料数]							割合
	岩手県	宮城県	福島県	茨城県	千葉県	東京都	合計	
1,000未満	4	52	150	20	23	18	267	100.0%
1,000以上2,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
2,000以上3,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
3,000以上4,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
4,000以上5,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
5,000以上10,000未満	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10,000以上	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計	4	52	150	20	23	18	267	100.0%

2021年度水環境放射性物質モニタリング調査（環境省水・大気環境局）より作成

2021年度も前年に引き続き、沿岸域の底質の放射性セシウム濃度の調査が行われました。

福島県でのべ150試料、岩手県、宮城県、茨城県、千葉県、東京都を含めて、のべ267試料の調査が行われました。

調査の結果から、いずれの試料の放射性セシウムの濃度も1,000Bq/kg 未満となっています。

本資料への収録日：2013年3月31日

改訂日：2023年3月31日